



No.233・2021 5.15

おもな記事

NPO法人東腎協第16回総会議案…… 1

活動のまど……………14

新型コロナワクチン接種に関するQ&A ……16



今年度総会も
オンラインで開催します。
どなたでも参加できます。
参加希望の方は5/31までに
事務局にメールで
お申し込みください。

昨年第15回総会のようす。
感染対策のためオンライン
での開催でしたが、顔を
見ながら討議することが
できました。



※今年の総会の詳細は、
表紙裏面をご覧ください。

 特定非営利活動法人 東京腎臓病協議会
(NPO 東腎協)

NPO法人東京腎臓病協議会

第16回総会式次第

司会者・開会あいさつ
会長挨拶・黙祷

定足数確認・正会員参加人数確認・総会の成立確認

議長選出

議長挨拶

議事録署名人選出

審議事項

第一号議案 2020年度・事業報告

2020年度・事業会計収支報告

2020年度・監査報告

第二号議案 2021年度・事業計画(案)

2021年度・事業会計予算(案)

第三号議案 2021・22年度・役員選出

質疑応答

採決

その他、報告すべき事項

議長解任

閉会あいさつ

新型コロナウイルス感染症予防の観点から、今年度の総会はWEB会議と書面評決により行います。

NPO東腎協規約 第4章 総会

第15条(総会)

総会は、毎年1回開催し、正会員をもって構成する。総会では、①活動経過報告と決算および会計監査報告の承認②活動方針および予算の決定③規約の改廃④役員を選出⑤その他会務に関する事項等を審議決定する。

第16条(臨時総会)

正会員の5分の1以上の要求があったとき、または常任幹事会が必要と認めるときは臨時総会を開催しなければならない。

第17条(召集)

総会は、会長が召集する。

2 総会を召集するときは、会議の日時、場所、目的、及び審議事項を記載した書面をもって、少なくとも7日前までに通知しなければならない。

第18条(議長)

総会の議長は、その総会において、出席正会員のうちから選出する。

第19条(定足数)

総会においては正会員の2分の1以上の出席がなければ開会することはできない。

第20条(議決)

総会の議事は、出席正会員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

第21条(委任等)

やむを得ない理由のため、総会に出席できない正会員は、書面により表決を委任できる。この場合前2条の規定の適用については、総会に出席したものとみなす。

第22条(議事録)

総会の議事については、次の事項を記載した議事録を作成しなければならない。

(1) 日時及び場所

正会員の現在員数、出席者数及び出席者氏名(表決委任者の場合)については、その旨を付記すること。

(2) 審議事項及び決議事項

(3) 議事の経過の概要及びその結果

(4) 議事録署名人の選任に関する事項

2 議事録には、議長及びその会議において選任された議事録署名人2人以上が、書名、捺印しなければならない。

第16回総会式次第・総会規約・目次… 表2

NPO東腎協第16回総会議案

2020年度事業報告	1
2021年度事業計画	6
2021・22年度役員推薦名簿	9
2020年度会計報告	10
2021年度事業会計予算(案)	12
2020年度監査報告書	13

活動のまど ……14

新型コロナワクチン接種に関するQ&A ……16

事務局から ……19

目次

233号



2020年度事業報告

1. はじめに

2020年度の東腎協の活動は、年頭から新型コロナウイルス感染症の拡大により、計画されていた諸イベントが感染リスク回避のため、中止を余儀なくされました。

一方、対外活動や理事会、三役会、委員会活動を滞りなく行うため、年度初めよりパソコンやスマートフォンを使用したりリモート会議（一部書面評決）を進めてきました。

新型コロナウイルス感染症対策としては、2021年2月5日に新型コロナウイルスウィルス感染症対策として「人工透析患者の医療供給体制確保についての要望」を東京都知事あてに送付し、東京都透析医会、東京都区部災害ネットワーク、三多摩腎疾患治療医会と連携、情報を密にして、会員への情報提供、透析患者の医療供給体制の確保を求めました。

東京都への2021年度予算要請は初めてリモートで行い、都議会ヒアリングも人数を制限して訪問し、各種医療費助成制度の維持継続、CKD対策、新型コロナウイルス感染症に対する透析医療の諸問題について万全な対策をしていただくよう要請しました。

2021年5月に東京で開催予定されていた全腎協50周年記念全国大会は、新型コロナウイルス感染症が首都圏だけではなく、全国的に感染拡大を起している現状もあり、参加者の安全を最優先に考え2022年度に1年間延期し開催することになりました。

2022年度は東腎協の50周年記念とも重なるため、全腎協、関東ブロック各県腎協の協力を得て準備を進めていくことが重要になってきます。

2. 透析患者をめぐる情勢

(1) 2019年末慢性透析患者の現状 (表1～表3)

(表1. 2019年12月末 慢性透析療法の現状：日本透析医学会資料)

(表2. 2019年12月末 都道府県患者数上位：日本透析医学会資料)

(全国の慢性透析患者の特徴)

① 2019年末慢性透析患者 344,640人 (前年比4,799人増)

② 2019年末透析患者の高齢化 (平均69.09歳/前年比0.34歳増)

表2 都道府県患者数上位 (1～10位)

2019年12月末		前年比
1. 東京	33,039人	357人
2. 大阪	24,167人	97人
3. 神奈川	21,979人	315人
4. 埼玉	19,234人	451人
5. 愛知	19,027人	486人
6. 北海道	16,377人	317人
7. 千葉	15,882人	357人
8. 福岡	15,351人	214人
9. 兵庫	14,416人	26人
10. 静岡	11,364人	206人

表1 2019年12月末 慢性透析療法の現状

日本透析医学会資料

透析施設数		4,487施設	29施設増
慢性透析者		344,640人	4,799人増
通院	血液透析等	302,896人	88.0%
	腹膜透析等	9,476人	2.7%
入院	血液透析等	31,064人	9.0%
	腹膜透析等	444人	0.1%
在宅血液透析		760人	2.0%
夜間透析		32,027人	9.2%
新規導入患者数		40,885人	417人増
死亡患者数		34,642人	779人増
導入平均年齢		70.42歳	0.43歳増
患者平均年齢		69.09歳	0.34歳増
最長透析者		51年4ヶ月	

③ 2019年末新規導入患者の高齢化 (平均70.42歳/前年比0.43歳増)

④ 2019年末の東京の透析患者数は33,039人 (前年比357人増)

(2) 透析患者の医療費をめぐる情勢

① 各種医療費助成制度の後退 (地方における個人負担増)

全国では27都府県で人工透析に関わる費用の自己負担が発生しています (東京都は東京都難病医療費助成制度・マル都により負担な

し・高額所得者を除く)。

全国的には一部の府県で、人工透析(月約12回)を含めその他の病気で受診した場合、一医療機関の受診に対し、1回につき3000円〜5000円の診療費、薬代の自己負担が発生しています(例・人工透析12×3000=36000円、但し上限5,000円などがあります)。

②人工透析に関わる診療報酬の改定

2020年度診療報酬改定では、人工腎臓や経皮的シャント拡張術(PTA)に続き、ダイアライザーなどの人工腎臓用特定保健医療材料の価格改定や人工腎臓の加算などが行われることになりました。

3. 東腎協の患者・患者会の現状

(1) 過去5年間の会員推移 (表3)

(2) 2020年度患者会の動向 について

患者会の現状は、新型コロナウイルス感染症による影響で、患者

表3 過去5年間の会員推移

年度	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
期末会員数	3500人	3200人	2827人	2409人	2092人
前年比	▲650人	▲300人	▲378人	▲418人	▲317人
患者会	109	88	80	73	69

会総会、役員会、例会、学習会などがほとんど開催されませんでした。さらに、透析患者の高齢化や後継者不足などから患者会活動の休止、解散などが増えてきました。事前に事務局等に相談され、暫定的に組織としての患者会は残して

個人会員への移行、機関誌の配布や会費の納入などは事務局が代行し対処してきましたが、患者会の維持継続はますます困難になってきています。

(3) 患者会は全腎協、東腎協運動の力ナメ

「いつでもどこでも誰でも安心して透析を受けられる医療体制」の維持・継続のためには、全腎協、東腎協の存在は欠かせません。その構成員である患者会・会員の存在意義は会財政を支える意味でも重要です。高齢化による役員不足などいろいろ問題を抱えています。事務局や東腎協役員に気軽に相談してくださるようお願いいたします。

4. 2020年度の事業報告

(1) ブロック・青年部・地域腎友会その他の活動報告

□東部ブロック長 酒井 豊

東部ブロック昨年度の活動は、正会員会議、個人会員会議、勉強会など、すべての行事が新型コロナウイルス蔓延のため中止を余儀

なくされました。各患者会も全ての活動を取り止めざるを得なかった様です。

2021年度は何らかの形を作りましてブロック活動を進めていきたいと思っています。いまは連絡を密に進めていける様に、各患者会の連絡網を整備しているところです。患者の高齢化が進んで患者環境の整備が急務と思いますので、情報その他のお知らせなどしっかりお伝えしていける様頑張っていきます。

□中南部ブロック長 古暮 宏

昨年の中南部ブロックの活動は、正会員会議、個人会員会議、勉強会、新年会など、すべての行事が新型コロナウイルス蔓延のため中止せざるを得ませんでした。

各患者会にお聞きしたところ、ほとんどすべての活動が出来なかったとのことでした。また各患者会とも役員の高齢化、体調不良、後継者難、会員の減少などにより大変厳しい状況に立たされているとの報告がありました。

今年も新型コロナウイルス感染状況が見通せないため、ブロック活動も状況を見ながら臨機応変に

実施したいと思います。会員の皆様もワクチンが接種されるまで、もうしばらく3密を避けるなど感染防止をお続け下さい。お会い出来る日を楽しみにしています。

□多摩ブロック長 梅原秀孝

世界中を恐怖に巻き込んだ新型コロナウイルスは、国内でも昨年2月より感染が始まり、4月には緊急非常事態宣言が發布され、大変不便な生活となり我慢と不安の日々でした。

そんな状況で全腎協、東腎協、多摩ブロックの活動・行事は凡て中止を余儀なくされました。

3月末現在、感染状況は第4波ともいわれる状況ですが、ワクチンは開発が進み各国が真剣に取り組んでいます。しかし日本でも一部接種が始まりましたが、私たち透析患者ははじめ全国民に接種されるのは何時になるのか不安です。2021年度はコロナ禍を踏まえ活動の予定は流動的ですが、私達は予防対策をしっかりと備え自分自身を守っていきましょう。

□北部ブロック長 榎原靖夫

2020年度の当初に「正会員

会議」を設定していましたがコロナ禍の第1波に重なり中止せざるを得なくなりまして。昨年度は全てがコロナ禍対応に集約された1年でした。自身はもちろん病院・スタッフも感染防止に注力を注いでおられる事と思います。特に基礎疾患を持つ透析患者は重症化のリスクが高いと言われ緊張感のある日々を過ごされている事と思います。

ブロックの活動も出来なかったのは残念でしたが、早く現在の環境が改善され皆様と共に患者会が抱える諸課題解決に向かって来期も頑張っていきたいと思います。

□青年部長 小林正和

2020年度は、コロナウイルスの影響で関東ブロック青年交流会も東腎協青年部の活動も出来ませんでした。唯一出来たのが、都道府県の部長が集まる全腎協青年研修会が、今年1月31日にリモート会議という形で、テーマは、「障害者就労について」の講演が行われました。

今年度の活動も正直どうなるかわかりません。ワクチンの接種が始まれば少しは変わると思います

が、その時の感染状況を考察して何かイベント等を出来たらと考えています。

部員だけはいつでも募集しているので、少しでも青年部に興味のある50歳迄の会員皆さん、ご連絡お待ちしております。

□東京歩こう会 古暮 宏

「東京歩こう会」は新型コロナウイルス感染状況が落ち着き次第再開したいと思っています。

(2) NPO 東腎協の活動報告

①東京都透析医会との連携

令和元年9月から、平成30年度に発足した東京透析医会の災害対策委員会に参画させていただき、東京都透析医会の会長で現在、清湘会東砂病院副院長の安藤亮一先生、東京都透析医会災害対策委員長で東京女子医科大学腎臓病総合医療センター血液浄化療法科准教授の花房規男先生はじめ、災害対策委員会の先生方と災害対策で連携、情報共有をさせていただきました。

詳細は災害対策委員会報告に示す通りですが、その他に、新型コロナウイルス感染症関連では、日

本透析医会・日本透析医学会・日本腎臓学会新型コロナウイルス感染症対策合同委員会の委員長である菊地勘先生には、Web市民公開講座や東腎協機関誌で感染対策について情報提供をしていただきました。

また、透析の見合わせに関する相談についても、日本透析医学会の「透析の開始と継続に関する意思決定プロセスについての提言作成委員会」で副委員長をさせていただきました。酒井謙先生に対応していただきました。

②東京都予算要請

東京都への2021年度予算要請は、10月1日(木)初めてリモートで行い、9つの大項目と16の小項目を要請し回答を得ました(機関誌「とうじんきょう」NO.231秋号に要約を掲載)。

(要請9大項目)

1. 各種医療費助成制度等の維持継続について
2. 要介護透析者への支援強化について
3. CKD(慢性腎臓病)への取組について

4. 腎臓病患者の救急医療について

5. 透析医療の安全について

6. 患者中心の透析医療について

7. 透析患者への大災害対策について

8. 再生医療と臓器移植について

9. 就労支援について

③ 都議会各党とのヒアリング

9月3日 都民ファースト、公明党、立憲民主党、自民党、9月8日共産党と懇談しました。今年度は人数を制限して訪問し、各種医療費助成制度の維持継続、CKD対策、新型コロナウイルス感染症に対する透析医療の諸問題について万全な対策をしていただくよう要請しました。

④ 東腎協第9回大会

新型コロナウイルス感染症の拡大により中止としました。

⑤ 第50回国会請願運動

第50回国会請願は、新型コロナウイルス感染症により、全腎協より一括して各都道府県紹介議員に郵送して国会へ提出をお願いしました。

東京の紹介議員は（自民）高木

啓、◎石田昌宏、（立憲民主）海江田万里、◎川田龍平、有田芳生、

（公明）高木美智代、太田昭宏、（共産）笠井亨、小池晃の国会議員にお願いしました。（◎は厚生労働委員・敬称略）

東京の署名数は全腎協7,052筆（昨年10,975筆）、募金は674,910円（昨年692,590円）

でした。会員の皆様のご協力に感謝いたします。

（3）社会貢献事業活動報告

① 第40回臓器移植普及推進キャンペーン

新型コロナウイルス感染症の拡大により中止としました。

② 臓器移植推進グリーンリボンパレード

新型コロナウイルス感染症の拡大により中止としました。

③ 第32回腎臓病を考える都民の集い

2021年1月24日（日）東京都障害者福祉会館で録画撮影を行い、2/10～3/31まで東腎協ホームページ、YouTube動画配

信するという初めての試みを行いました。

講師の福井亮先生、赤石定典先生、東京都鈴木課長、竹内課長代理、東腎協からは戸倉会長ほか7名が参加し、ソーシャルディスタンスを取っておこないました。

④ 腎臓病患者の社会復帰・QOL向上に資する活動

会員の生活の質を改善することを目指した活動は「東京歩こう会」が一度も実施出来ず、またフレイル、サルコペニア対策としての腎臓リハビリテーションの普及活動も残念ながら出来ませんでした。

（4）委員会活動報告

① 政策行政委員会

委員長 古暮 宏

昨年政策行政委員会活動は、新型コロナウイルス蔓延の影響を大きく受け、予定していた計画の多くが実施できませんでしたが、最も重要な東京都への予算要望は、透析患者に対する各種医療費助成制度等が維持継続される他要望事項に一定な前向きな回答を得ることが出来ました。

今年も新型コロナウイルスの感

染状況がどうなるか現時点では見通せないため、状況を見ながら臨機応変に活動せざるを得ないと思います。

② 災害対策委員会

委員長 戸倉振一

東京都福祉保健局は、難病等の特殊疾病に係る対策の強化・充実及びその推進を図るために東京都特殊疾病対策協議会を設置し、そのなかに専門的な事項を検討するため部会として、腎不全対策部会を置いています。この腎不全部会に令和2年6月から令和4年5月の任期で、東京都福祉保健局より、委員として推薦され、Webによる2回の部会に参画しました。

この部会では平成9年に作成された「災害時における透析医療活動マニュアル」の第4回目の改定版に関する討議が行われ、患者の立場で意見を述べました。

9月には、東京都透析医会災害対策委員長の花房先生より、第26回日本腹膜透析医学会学術集会・総会のシンポジウム「これを聞けばすべてわかる。腹膜透析の災害対策」の1テーマとして「患者団体からみた腹膜透析の災害対策」

の発表を依頼されたため、腹膜透析を行っている個人会員の皆様にWeb会議でのヒアリングやアンケートを行い、災害時における腹膜透析の行動の流れや課題について整理し発表しました。その発表内容のうち発災時における腹膜透析患者向けの注意点を図式化したものが、前述のマニュアルに取り入れられました。

東京都透析医会災害対策委員会では、緊急時透析情報共有マップピングシステム(Tokyo DIEMAS)を運用し、そのシステムの拡充を行っているところですが、このシステムの情報を活用した、患者用のポータルサイトの検討を、東京都臨床工学技士会の先生方が行っており、その内容や運用方法についてWeb会議に参加しました。令和2年は4回の会議を行い、システムはほぼ完成していますが、現在、テスト運用についての具体的な手順が検討されているところです。

その他、医療者と患者が共通認識を持って災害対策を進めていくため、第3回東京都透析災害対策Webセミナー、東京都臨床工学技士会・東京都災害時透析看護の

会共催のWEBセミナーに参加し、情報を共有しました。

令和3年度は、「災害時における透析医療活動マニュアル」の改定第4版が発行され、患者ポータルサイトの試験運用も行われる予定ですので、患者の立場から災害対策をさらに推進していきたいと考えています。

③総務委員会

委員長 須賀春美

役員選考に関する規定の改定を行いました。「理事選考委員会規定」を監事も選考することから「役員選考規定」としました。

④広報委員会

委員長 板橋俊司

機関誌「とうじんきょう」NO229号からNO232号まで4号発行した。ホームページの更新管理を行った。

(5) 関連する他団体との活動

①全国腎臓病協議会

新型コロナウイルス感染症の影響のため、5月16～17日(日)に福島県で行われる予定だった全国大会、毎年行われる事務局長会議、

通院介護研修会、全国代表者シンポジウムなどは中止となりました。

2020年度全腎協定時総会は、6月20日に予定されていたが書面評決により開催。1月31日全国青年部長会議はリモートで開催されました。

②全腎協関東ブロック

関東ブロックの対面による会議

は、年2回(夏一泊、冬日帰り)行われますが、新型コロナウイルス感染症の影響で中止となりましたが、第87回～89回(12/6、1/23、3/13)はリモートによる会議を行い、各県の活動・組織状況、新型コロナウイルスの感染状況、関東ブロック担当全腎協理事の推薦などを行いました。

③東京難病団体連合会

本年度の東難連活動は新型コロナウイルス感染症の拡大により最大の事業である「東京都難病ピア相談室」運営をはじめ全ての活動を自粛する事になりました。

患者当事者も多い役員さんの活動は全て制限され、総会や理事会は書面評決とリモート会議になりました。

昨年度に引き続き、直接小池都知事とのヒアリングの機会が得られました。コロナ対策や災害対策そして医療費助成や福祉サービスの実等をしつかり小池都知事に要望して来しました。

コロナ禍の早期収束を願いながら来期も重要と思われる東腎協との協働を進めて行きたいと考えます。

(6) その他の事業報告

①はんぶん米

東京都が管理している「災害備蓄米『はんぶん米』」について、今年度は約30000食を無償譲渡され、東腎協の指定する病院施設・患者会・個人会員、全腎協各県腎協に18000食配布した。

②漫画『透析バンザイ』

東腎協も編集・販売に協力した漫画『透析バンザイ』は、昨年6月に発行され、東腎協として約1000部販売した。透析患者の苦勞や不安、希望、喜び、全腎協・東腎協の歴史も分かりやすく描かれて、今後も積極的に宣伝販売して会員拡大にも活用したいと思いません。

2021年度事業計画

2022年度の

全腎協創立50周年（東腎協50周年）の東京開催の成功を目指して、持続可能な患者会を作ろう

2021年度も新型コロナウイルス感染症により、事業計画が流動的になることをご容赦ください。

1. 全腎協創立50周年（東腎協50周年）記念大会について

2022年5月28～29日（日）全腎協創立50周年記念大会が東腎協開催担当で「ホテルイースト21」（江東区東陽6-3-3）で予定されています。同じく東腎協も創立50周年を迎えることになり、合同で開催される方向で準備をしています。

東腎協としては実行委員会を組織して、10年ごとに行う「会員実態調査」「創立50周年記念誌」「記

念式典・祝賀会（全腎協と合同）」の準備の年度となります。

厳しい患者会状況ですが、東腎協会員の皆様、関東ブロックなど近隣の県腎協の協力を得て、全腎協、東腎協50周年記念という大事業を成功させて行きたいと思えます。

2. いつでも、どこでも、誰でも安心して透析が受けられる医療体制の継続を目指して

(1) 国への要望の窓口として全腎協の存続

①身近な地域で透析医療が受けられる医療体制の継続。

②健康保険における透析医療の患者負担限度額（1～2万円）の助成の継続。

③身体障害者手帳制度の継続。

⑤透析患者の生活の質（QOL）の向上に資するため、「腎臓リハビリテーション」を中心的テーマとして取り組みます。

(2) 東京都への要望窓口として東腎協の存続

①健康保険における透析医療の患者負担限度額（1万円）の助成（マル都）の継続。

②心身障害者医療費助成制度（マル障）・福祉手当の継続。

(3) 腎臓病患者の社会復帰・QOL向上に資する活動

①東京都透析医会災害対策委員会等との連携・災害対策の推進

②CKD（都民の集い）・臓器移植対策（臓器移植キャンペーン）・医療機関との協力

③厚生労働省がとりまとめた「腎疾患対策検討会報告書（H30・7）～腎疾患対策のさらなる推進を目指して～」の達成すべき目標の東京都での推進

④「災害時における透析医療活動マニュアル」（東京都福祉保健局H26・3改訂）の2021年改訂にあたって、改訂協議委員

の立場で協力

⑥新型コロナウイルス、安全な医療体制、透析患者のワクチン接種

⑦運動療法の一環としてかねてより実施しています「東京歩こう会」をコロナ感染状況が落ち着き次第再開します。

(4) 人生の最終段階に透析患者が望む医療とケアの推進

①人生の最終段階に透析患者が望む医療とケアが受けられるような医療体制が構築されるように要望活動を推進していきます。

②人生の最終段階の医療とケアについて、患者にとって最良の選択を行うために繰り返し話し合うプロセスである共同意思決定（shared decision making：SDM）と本人が家族等や医療・ケアチームと事前に繰り返し話し合うプロセスであるアドバンス・ケア・プランニング（advance care planning：ACP）について学習の機会を設けます。

3. 患者会の存続を目指して

(1) 腎臓病に関連する「社会的課題」「患者が抱える問題」解決のため、患者会存続への必要な対策を推進します。

(必要な対策)

①患者会運営の支援（機関誌の配布・会費集金などの代行）をします。

②個人会員の会費、企業・団体の協賛金、寄付金で安定した収入を得られるような取り組みをします。

③腎臓病患者のQOL向上のため、患者の経験を発信（機関誌、HP）し、社会に注目される団体、患者に必要とされる団体を目指します。

④透析歴が初期、中期、長期、年代別の交流の機会を増やします。

⑤移植者（経験者）・保存期の患者への活動の輪を広げます。

4. 2021年度の事業計画

(1) 社会貢献事業

社会貢献事業は、新型コロナウイルスの終息状況によっては、中

止、又は規模の縮小などが予想されます。

諸行事の案内は、極力早めの告知しますが、不明の点は事務局にお尋ねください。

①「第40回臓器移植キャンペーン」
10月3日（日）に井の頭恩賜公園で東京都と共催で開催します。

②グリーンリボンパレードの開催
今年度も東腎協も参加する「臓器移植推進連絡協議会（臓移連）」と共催し、10月に「臓器移植推進グリーンリボンパレード」を行います。

③東京都への「2022年度予算要請」
8月に東京都へ「2022年度予算要請」を行います。行政・政策委員会を中心に学習会などを企画し要請内容をさらに深めます。

④各種医療費助成制度の維持継続
1. 各種医療費助成制度の維持継続

2. 要介護透析者への支援強化

3. CKD（慢性腎臓病）への取り組み推進

4. 腎臓病患者の救急医療について

5. 透析医療の安全について

6. 透析患者の大災害時の対策について

7. 再生医療と臓器移植について

8. 就労支援について

9. 透析非導入・見合わせについて

④第51次国会請願署名活動
全腎協主催で50年続けてきた「国会請願署名活動」は、今後も取り組むべき重要な活動です。地道に確実に取り組み、国のパイプを維持すべき活動として取り組みます。署名活動の取り組み期間は2021年10月から2022年1月までといたします。

⑤腎臓病を考える「第33回都民の集い」の開催
広く一般市民に腎臓病の早期発見、早期治療を啓蒙するため、2022年3月13 or 20日（日）に「第33回腎臓病を考える都民の集い」を東京都と共催で開催します。

マスコミ・医療施設・公共施設等への宣伝を強化して、今まで以上の取り組みを目指します。（動画配信については検討）

(2) 首都圏大災害への対策

①東京都透析医会災害対策委員会との連携

東京都透析医会が運用する、緊急時透析情報共有マップ・ピングシステム TokyoDIEMAS のデータを活用した、患者ポータルサイトの運用実現に向けた取り組みを進めます。

②災害時における透析医療活動マニュアル（東京都福祉保健局H26・3）の改定に伴う活動

2021年7月に改訂版が発行される予定ですので、以下の取り組みを行います。

・改定の具体的な内容について機関誌、学習会等で広報を行います。

・「東腎協災害対策マニュアル」、災害手帳の改訂および必要な対策を講じます。

・医療者サイドの区市町村ごとの災害対策の進捗状況について情報収集を行います。

③東腎協の災害対策として「患者会会員名簿」の更新・作成と、災害時緊急連絡網の整備を行います。

(3) 広報活動

①機関誌発行年4回を堅持する

機関誌「とうじんきょう」を1、5、7、10月の4回発行します。

②ホームページの管理・更新

HPはイベントやお知らせの情報を遅滞なく細かく掲載し、メールでの問い合わせや資料請求などに迅速に対応します。また、慢性腎臓病（CKD）患者向けの情報を充実して、個人会員として入会を促進します。

③対外的広報活動を強化する

新聞、テレビ、ラジオなどに東腎協が主催する事業の広報活動を行います。

また、医療施設や他団体への情報提供を強化します。

④広報の営業活動を強化する

東腎協の活動を理解いただき協力いただく、賛助会員の増加に取り組み、バックアップ体制の強化を目指します。

⑤慢性腎臓病（CKD）患者の入会を強化します

透析前の腎臓病患者の入会を強化し、腎臓病患者のグループ化を目指します。

(4) 事務局・組織活動

①総会・理事会・正会員会議

1. 第16回総会は6月6日(日)は、昨年同様リモートによる総会と書面評決で行います。

参加希望の方は5月31日までに東腎協事務局にメールでお申し込みください。

メール: info@toujin.jp

2. 理事会開催は原則的に毎月開催します(8、12月は必要に応じて開催)。

3. 三役会議(会長、副会長、事務局長)を毎月開催します。なお、必要に応じて拡大三役会(三役、ブロック長、各委員会委員長)とします。

4. ブロックごとに、年2回正会員会議を開催します。

②事務局体制の強化

事務局は現在3人で運営していますが、厳しい財政事情の中ではありますが、有効的な財政運営を心がけ、健全財政に向けて努力します。

広報、財務、組織管理など一般会員、役員さんの個人能力、経験を生かした活動を行います。

③ブロック体制の強化

ブロック活動は東腎協活動の柱です。会員・役員の皆様のご協力を得ながら組織の強化を図ります。

④青年部活動

全国各県の青年部と情報を共有し、青年層の把握など基本的な活動から見直していきます。

(5) 東腎協第10回大会

新型コロナウイルス感染症の状況を見て、9月に第10回大会を開催します。長期透析者(30年、40年)の表彰、記念講演等を企画します。

(6) その他の事業活動

①関連する他団体との共同事業を積極的に推進します。

②(社)全腎協・NPO東難連と協力し、不特定多数の一般市民に腎臓病について広く啓蒙活動を行います。

③福祉・移送相談推進事業、腎臓病患者の食事療法に関する事業などを行います。

(7) 全腎協創立50周年記念全国大会

大会実行委員会、東腎協創立50周年記念事業委員会

①全腎協50周年記念全国大会

本年5月に東京で開催予定されていた全腎協50周年記念全国大会は、新型コロナウイルスの終息がみられず一年延期となりました。2022年5月28～29日(日)

全腎協創立50周年記念大会が東腎協開催担当で「ホテルイースト21」(江東区東陽6-3-3)で予定されています。東腎協として実行委員会を組織して取り組みます。

②東腎協創立50周年記念事業委員会

2022年5月29日(日)に東腎協創立50周年記念式典を「ホテルイースト21」で予定しています。実行委員会を組織して、記念式典の準備、記念誌の編纂など、50周年事業の取り組みをします。

2021・22年度NPO東腎協理事・監事推薦名簿

No.	役職名	氏名	ふりがな	ブロック	患者会名・個人
1	理事(留任)	古暮 宏	こぐれ ひろし	中南部	腎内科クリニック世田谷患者友の会
2	理事(新任)	丸山 春良	まるやま はるよし	中南部	個人会員
3	理事(留任)	松本 茂利	まつもと しげとし	中南部	個人会員
4	理事(留任)	須賀 春美	すが はるみ	中南部	虎の門・高津会(本院)
5	理事(留任)	戸倉 振一	とくら しんいち	東 部	森山友の会
6	理事(留任)	酒井 豊	さかい ゆたか	東 部	菊川橋クリニック腎友会
7	理事(留任)	金井 信憲	かない のぶのり	東 部	新江東橋クリニック
8	理事(留任)	野口 忠男	のぐち ただお	東 部	清湘会記念病院腎友会
9	理事(新任)	成田 哲也	なりた てつや	東 部	西クリニックひまわり会
10	理事(留任)	榊原 靖夫	さかきばら やすお	北 部	高中腎友会
11	理事(留任)	三好 かおり	みよし かおり	北 部	高松医院腎友会
12	理事(留任)	長澤 浩	ながさわ ひろし	北 部	あかまつ透析クリニック腎友会
13	理事(留任)	横溝 久美子	よこみぞ くみこ	多 摩	長久保ハナミズキ会
14	理事(留任)	関口 新一	せきぐち しんいち	多 摩	国分寺こやま腎友会
15	理事(留任)	板橋 俊司	いたばし しゅんじ	多 摩	日野クリニック腎友会
16	理事(新任)	岡田 和友	おかだ かずとも	多 摩	平山腎友会
17	理事(留任)	根津 恵子	ねつ けいこ	多 摩	豊田クリニック患者会
18	理事(留任)	小林 正和	こばやし まさかず	多 摩	昭島腎クリニックひまわり会

監事

No.	役職名	氏名	ふりがな	ブロック	患者会名
1	監事(留任)	山口 登	やまぐち のぼる	北 部	個人会員
2	監事(新任)	梅原 秀孝	うめはら ひでたか	多 摩	府中けやき会

退任理事

No.	役職名	氏名	ふりがな	ブロック	患者会名
1	理事	梅原 秀孝	うめはら ひでたか	多 摩	府中けやき会
2	理事	長井 久美子	ながい くみこ	中南部	個人会員
3	理事	鈴木 明彦	すずき あきひこ	北 部	高中腎友会
4	理事	村越 京子	むらこし きょうこ	多 摩	八王子東町クリニック桑の実会
5	理事	中野 雄蔵	なかの ゆうぞう	多 摩	織本病院腎友会
6	理事	山田 裕美	やまだ ひろみ	多 摩	あけぼの友の会

貸借対照表

2021年 3月31日現在

一般会計

(単位：円)

科 目	金 額	科 目	金 額
【資産の部】		【負債の部】	
流動資産		流動負債	
現金預金	24,756,357	未払金	0
未収金	30,000	前受金	199,900
流動資産合計	24,786,357	預り金	2,370
固定資産		流動負債合計	202,270
什器備品	3	負債合計	202,270
保証金	585,000		
固定資産合計	585,003		
資産合計	25,371,360		
		【正味財産の部】	
		正味財産	25,169,090
		(うち当期正味財産増加額)	△153,732
		負債及び正味財産合計	25,371,360

財産目録

2021年 3月31日現在

一般会計

(単位：円)

科 目	金 額	科 目	金 額
【資産の部】		【負債の部】	
流動資産		流動負債	
現金手許有高	23,739	未払金	0
郵便振替(南大塚郵便局)	13,082,163	前受金	199,900
ゆうちょ銀行(南大塚郵便局)	17,188	預り金	2,370
普通預金(三菱UFJ銀行)No.1	3,133,267	流動負債合計	202,270
普通預金(三菱UFJ銀行)No.2	0	負債合計	202,270
定期預金 三菱UFJ銀行	7,500,000		
ゆうちょ銀行 (定期預金)	1,000,000		
未収金	30,000		
流動資産合計	24,786,357		
固定資産			
什器備品	3		
保証金	585,000		
固定資産合計	585,003		
資産合計	25,371,360		
		【正味財産額	
		正味財産額	25,169,090
		(うち当期正味財産増減額)	△153,732
		負債及び正味財産合計	25,371,360

2020年度 特定非営利活動に係る事業会計 収支報告書

(自2020年4月1日～至2021年3月31日)

	2020年度決算	2020年度予算	予算比	
(1)会費収入	11,958,150	13,420,000	89.1%	
会費収入	11,098,150	12,420,000	89.4%	2,094名(半期@2700の人も含む)
賛助会費収入	860,000	1,000,000	86.0%	
(2)事業収入	189,506	297,100	63.8%	
提携手数料収入	4,556	0	—	丸大食品ギフト販売
都民の集い事業収入	0	100,000	0.0%	
「ぜんじんきょう」 発送費助成	184,950	197,100	93.8%	全腎協より助成
(3)寄付金収入	799,620	760,000	105.2%	
寄付金収入	124,710	60,000	207.9%	
募金収入	674,910	700,000	96.4%	国会請願募金
(4)その他の収入	2,412,774	2,603,500	92.7%	
受取利息収入	656	0	0.0%	預金利息
資料印刷代収入	9,525	10,000	95.3%	患者会等資料印刷代
物品販売収入	879,500	0	0.0%	透析バンザイ
関東ブロック東京収入	119,000	0	0.0%	関東ブロック助成金を含む
全腎協特区	200,000	200,000	0	都民の集い動画作成助成
雑収入	133,593	0		AAR(マスク) 発送費等
機関誌広告収入	1,070,500	2,393,500	44.7%	機関誌広告折込、HPバナー、名刺広告他
収入合計	15,360,050	17,080,600	89.9%	
(1)腎臓病に関する知識の普及と予防等を促進する事業	2,914,264	5,155,000	56.5%	
腎移植キャンペーン事業	0	400,000	0.0%	運営諸費用
都民の集い事業	307,374	250,000	122.9%	運営諸費用(動画作成など)
機関誌発行事業	2,372,177	3,050,000	77.8%	機関誌制作・印刷・発送費用
ホームページ管理事業	191,840	190,000	101.0%	保守管理運営費用
地域の普及事業	42,873	1,265,000	3.4%	ブロック活動、各委員会諸活動
(2)腎臓病患者の自立を支援するための相談事業	0	0	0.0%	
自立支援事業	0	0	0.0%	
(3)腎臓病患者の医療体制の充実と福祉の向上を図る事業	19,552	40,000	48.9%	
都庁予算要請事業	19,552	40,000	48.9%	予算要請行動他
(4)関連他団体との協同事業	3,988,436	4,708,000	84.7%	
国会請願事業	101,236	150,000	67.5%	全腎協へ15%上納他
全腎協他に協力する事業	3,887,200	4,558,000	85.3%	全腎協分担金(機関誌買取分¥140,750を含む)、東難連活動費(47,000)等
(5)福祉移送相談推進事業	0	0	0.0%	
福祉移送事業	0	0	0.0%	
(6)腎臓病患者の食事療法に資する事業	0	0	0.0%	
低蛋白米の広報事業	0	0	0.0%	
小学校食育指導事業	0	0	0.0%	
(7)腎臓病患者の災害対策事業	0	120,000	0.0%	
災害対策訓練事業	0	120,000	0.0%	災害対策委員会
事業費合計	6,922,252	10,023,000	69.1%	
給料手当	1,200,000	1,200,000	100.0%	固定給
雑給	2,026,085	2,980,000	68.0%	変動給
法定福利費	5,769	30,000	19.2%	労働保険料
通勤交通費	391,015	530,000	73.8%	11月まで4名 12月より3名
保険料	0	20,000	0.0%	
事務局家賃	2,156,000	2,145,000	100.5%	家賃、更新所
什器備品費	685,140	685,000	100.0%	リース料金
水道光熱費	131,373	150,000	87.6%	
通信運搬費	844,484	720,000	117.3%	会員・患者会宛通信費、
支払手数料	83,290	92,000	90.5%	振込手数料等
会議費	44,864	150,000	29.9%	理事会交通費、役員会
租税公課	0	0	0.0%	
事務局運営費	59,477	100,000	59.5%	
事務用消耗品費	236,120	460,000	51.3%	
慶弔交際費	0	50,000	0.0%	
消耗品費(透析バンザイ)	614,617	0	—	透析バンザイ 発送資材
雑費	113,296	0	0.0%	2019関東ブロック会議返金分
管理費合計	8,591,530	9,312,000	92.3%	
支出合計	15,513,782	19,335,000	80.2%	
収支差額	△ 153,732	△ 2,254,400	6.8%	
次期繰越収支差額	25,169,090	23,068,422	109.1%	2020年度期首繰越金25,322,822円

2021年度 特定非営利活動に係る事業会計 予算案

勘定科目		金額	内 訳
収入	会費収入	10,800,000	会員数2,000名
	賛助金収入	1,000,000	
	提携手数料収入	1,000	丸大食品ギフト販売
	募金収入	700,000	国会請願募金等
	寄付金収入	100,000	
	資料印刷代収入	10,000	コピー料等
	物品販売収入	100,000	透析バンザイ
	広告料収入	1,450,000	機関誌広告料、HPバナー広告等
	都民の集い協賛収入	100,000	全腎協補助金
	全腎協会報発送費収入	183,600	全腎協補助金
	全腎協特区チャレンジ	200,000	全腎協補助金
	受取利息	0	
	雑収入	0	
	収入合計	14,644,600	
事業費	腎移植キャンペーン	300,000	井の頭公園
	都民の集い	200,000	
	機関誌発行事業	2,645,000	機関誌「とうじんきょう」発行
	ホームページ	192,000	保守維持費、更新料等
	組織活動費	1,135,000	ブロック活動、青年部、会員拡大、大会総会費用等
	QOL向上事業	60,000	東京歩こう会等
	全腎協大会参加費	0	
	関東ブロック	50,000	
	国会請願募金	105,000	全腎協へ募金の15%、ポスターチラシ、日当、交通費等
	低蛋白米広報	0	災害備蓄米送料等
	災害対策事業	120,000	委員会、資料印刷代等
	他団体との提携	40,000	東難連会費等
	全腎協協力金	3,600,000	2,000名 @150円/月
	事業費合計	8,447,000	
管理費	給料手当	2,040,000	事務局人件費（固定給）
	雑給	1,392,000	事務局人件費（変動給）
	通勤交通費	500,000	通勤定期代
	法定福利費	30,000	労働保険料
	損害保険料	0	
	事務局家賃	1,980,000	165,000円/月
	リース料	685,000	印刷機器リース料
	什器備品費	0	
	水道光熱費	150,000	
	通信運搬費	720,000	配送料等
	支払手数料	78,000	送金手数料等
	会議費	150,000	理事会交通費等
	事務局運営費	100,000	
	事務用消耗品費	460,000	
	慶弔交際費	50,000	
	租税公課	0	
	雑費	0	
管理費合計	8,335,000		
支出合計	16,782,000		
収支差額	△2,137,400		
次期繰越収支差額	23,031,690	2021年度期首繰越額25,169,090円	

監査報告書

2021年 4月 14日

特定非営利活動法人
東京腎臓病協議会
会長 戸倉振一殿

特定非営利活動法人
東京腎臓病協議会

監事 山口 登



監事 岡田 和友



私たちは、2020年4月1日から2021年3月31日までの会計及び業務の監査を行い次の通り報告いたします。

1 監査の方法の概要

- (1) 会計監査について、帳簿ならびに関係書類の閲覧等必要と思われる監査手続きを用いて計算書類の正確性を検討した。
- (2) 業務監査について、月次の報告書を確認し、又理事等から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧等必要と思われる監査手続きを用いて業務の執行の妥当性を検討した。

2 監査意見

- (1) 収支計算書、貸借対照表、財産目録は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の収支状況及び財産状態を正しく示しているものと認める。
- (2) 事業報告書の内容は真実と認める。
- (3) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実はないと認める。

以上

とうじんきょう 活動の まど

第32回腎臓病を考 える都民の集い

2021年1月24日(日)東京都障害者福祉会館で録画撮影を行い、2月10日～3月31日まで東腎協ホームページ、YouTube動画配信するという初めての試みを行いました。

講演1は「慢性腎臓病(CKD)を良く知ろう」腎臓を守るために「」を東京慈恵会医科大学腎臓・高血圧内科助教の福井亮先生に、後援2は「今日から実践！腎臓を守る食事療法のコツ」を東京慈恵会医科大学付属病院栄養部係長の赤石定典先生に講演していただきました。

共催の東京都福祉保健局疾病対



「都民の集い」録画風景

策課鈴木課長、竹内課長代理、東腎協からは戸倉会長ほか理事を中心に7名が参加し、ソーシャルデイスタンスを守って収録を行いました。

動画は2月10日から3月31日まで東腎協ホームページとYouTubeで配信され、3月末現在約300名が視聴しております。

なお、この動画作成に全腎協より特区チャレンジ事業助成金として20万円をいただきました。

全腎協関東ブロック会議(WEB)

関東ブロック会議は年2回(夏一泊、冬日帰り)行われますが、新型コロナウイルス感染症の影響で中止となりましたが、第87回

89回(12/6、1/23、3/13)はZOOMによる会議を行い、各県の活動・組織状況、新型コロナウイルスの感染状況、関東ブロック担当全腎協理事の推薦などを行いました。

各県の代表者も一年ぶりのWEB対面で、大変元気な姿を拝見できました。今後、関東ブロック会議はWEBを使って、必要に応じてコロナなどの情報交換をしていく予定です。

第50次国会請願運動

第50次国会請願は、新型コロナウイルス感染症により、全腎協より一括して各都道府県紹介議員に郵送して国会へ提出をお願いしました。

東京の紹介議員は(自民)高木啓、◎石田昌宏、(立憲民主)海江田万里、◎川田龍平、有田芳生、(公明)高木美智代、太田昭宏、(共産)笠井亨、小池晃の国会議員にお願いしました。(◎は厚生労働委員・敬称略)

東京の署名数は全腎協7,052筆(昨年10,975筆)、募金は674,910円(昨年692,590円)でした。会員の皆様のご協力に感謝いたします。



関東ブロックWEB会議

投稿のお願い 編集委員会では会員の皆様からの投稿を随時受け付けています。

「なかまのたより」に投稿の方、旅行、趣味、食事会、サークル活動等内容を問いませんので何でもお寄せ下さい。

☎ 03-3944-4048

E-mail kikanshi@toujin.jp

3月22日、NPO東腎協より、東京都知事へ向けて、新型コロナウイルスワクチン接種についての要望を提出しました。

2021年3月22日

東京都知事
小池百合子 殿

NPO 法人東京腎臓病協同会
会長 戸田 信義
東京都豊島区南大塚 2-40-11 富士大塚
TEL03-3944-4048 FAX03-5944-2111

人工透析患者の新型コロナウイルスワクチン接種についての要望

厚生労働省の発表によると、高齢者への接種は一部の市町村で4月12日に開始される見込みとなっており、接種が受けられる場所は、住民票所在地の市町村（住所地）の医療機関や接種会場となっています。ただし、入院・入所中の住所地以外の医療機関や施設でワクチンを受ける方、基礎疾患で治療中の医療機関でワクチンを受ける方は住所地以外でワクチンを受けられる見込みとなっています。

透析患者は高齢者が多く、新型コロナウイルスに感染すると重症化し死亡するリスクが非常に高く、致死率が40歳代で3.6%、50歳代で4.3%、60歳代で8.4%、70歳代で18.7%、80歳代以上で26.4%となっています。（日本透析医会・日本透析医学会・日本腎臓学会 新型コロナウイルス感染対策合同委員会 2021年3月12日発表）

接種会場での集団接種では感染リスクがあり、また接種後の観察も透析医療に精通した医療従事者のもとで行うのが望ましいと考えます。また、70歳代以上の高齢の透析患者は感染した場合は致死率が高いため、新型コロナウイルスワクチンをできるだけ早く受けておくことが望ましいと考えます。そこで、下記に示す事項について、区市町村に徹底していただきたく要望いたします。

要望事項

1. 透析患者が通院する、かかりつけ透析医療機関で確実に接種できるようにしてください。
2. 透析患者が通院する、かかりつけ透析医療機関が住所地以外の場合でも、通院するかかりつけ透析医療機関で確実に接種できるようにしてください。
3. 接種の順番の優先順位を決める際は、高齢の透析患者は感染した場合に致死率高いことを勘案の上、できるだけ優先順位を上げることを検討してください。

緊急掲載

透析患者における新型コロナウイルス感染症(COVID-19)のワクチン接種に関するQ&A

日本透析医会・日本透析医学会

日本腎臓学会

新型コロナウイルス感染対策合同委員会委員長

菊池 勘

4月12日より一部の地域では高齢者へのワクチン接種が開始され、ワクチンの供給とともに順次拡大されていきます。そこで、透析患者におけるCOVID-19のワクチン接種に関するQ&Aを作成いたしました。皆様のワクチン接種の理解を深めるための参考になれば幸いです。

質問1
ワクチンの効果はどのくらいですか？

回答1

臨床に近い条件で行われたワクチンの臨床試験では、ワクチン接種群と生理的食塩水接種群を比較した効果が検討されています。その結果、ワクチン接種群の発症率は0.04%、生理的食塩水接種群の発症率は0.88%でした。この結果から、ワクチン接種群ではC

COVID-19の発症を95%抑えることがわかっています。

またイスラエルから実際にワクチンを使った効果について検討した報告があります。この報告によれば、1回目接種後に症状発症が57%、重症化が62%減少、2回目接種後には、症状発症を94%、重症化を92%減少させました。この効果は、年代や性別、高血圧や糖尿病などの合併症によらず、発症の予防効果が高いことが報告されています。

透析患者を対象とした臨床試験は行われていませんが、高齢者や糖尿病の患者でも効果が高いことから、透析患者にも有効であると考えています。

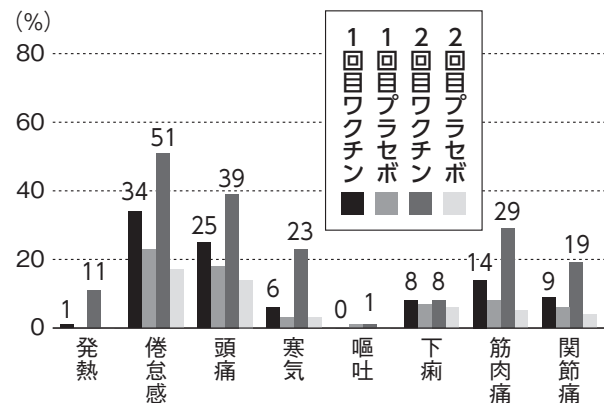
質問2
ワクチンの副反応について教えてください。

回答2

副反応とは、ワクチンを接種した時に期待される免疫反応以外の症状です。ワクチンの臨床試験で報告されている副反応について、ワクチン接種群(図ではワクチンと記載)と生理的食塩水接種群(図ではプラセボと記載)との比較を図に示します。ワクチン接種後の副反応は、接種当日から2日目までに発現することが多く、また1回目接種時よりも2回目接種時が多く、56歳以上の方より55歳以下の方で高い傾向にあります。

アナフィラキシーとも呼ばれる急性アレルギー反応の頻度は0.025%程度とされています。多くは接種後15分以内に起こりますので、接種後は30分程度の経過観察が必要です。また、アナフィラ

56歳以上のワクチンとプラセボ接種後の副反応



16歳から55歳までのワクチンとプラセボ接種後の副反応

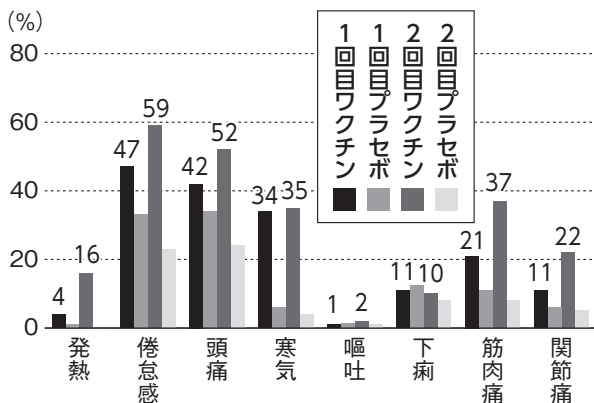


図 臨床試験でのワクチン接種後の副反応(図中の数字は%です)

キシシーを起こす頻度は、ほかのワクチンと大きく変わらないこと、多くは女性であることが報告されています。

質問3
ワクチン接種してはいけない人について教えてください。

回答3

以下の4項目に該当するかたはワクチン接種してはいけないことになっていきます。

- ① 明らかかな発熱を呈している者
- ② 重篤な急性疾患にかかっていることが明らかな者
- ③ 本剤の成分に対し重度の過敏症の既往歴のある者
- ④ 上記に掲げる者のほか、予防接種を行うことが不適当な状態にある者

③以外では解熱後や急性疾患が改善後に接種が可能です。③の本剤成分でアナフィラキシーの原因と考えられるものはポリエチレングリコールです。この成分に重度のアレルギー反応の既往がある方や1回目接種で重度のアレルギー

反応が認められた方があてはまりません。

ファイザーのワクチンには、ポリエチレングリコールが使用されており、このポリエチレングリコールは薬剤や化粧品などに広く使用されています。このワクチンのアナフィラキシーが女性に多いことから、皮膚から化粧品に含まれるポリエチレングリコールが体に入ることにより免疫が働き、アレルギー反応を起こす体質になってしまうことが原因となる可能性が考えられています。

質問4
持病にアレルギー症状がある人には接種を控えた方が良いでしょうか？

回答4

以下の持病は接種不適当者にはなりません。

- ・ 食物アレルギー
- ・ 気管支喘息
- ・ アトピー性皮膚炎
- ・ アレルギー性鼻炎
- ・ 蕁麻疹
- ・ アレルギー体質など

ワクチンの成分に関係ないものに

対するアレルギーは接種可能です。ただし、接種後30分程度の慎重な経過観察を必要とします。

質問5
透析患者は接種が可能でしょうか？また、接種は行ったほうが良いでしょうか？

回答5

透析患者に限定した臨床試験は行われていないため、接種後の副反応に十分に注意して接種する必要があります。しかし、透析患者は重症化しやすく致死率が高いことから、早期のワクチン接種が推奨されます。

質問6
ワクチンの効果が持続する期間はどのくらいでしょうか？また、今後はワクチンを定期的に接種する必要がありますか？

回答6

現在のところ確認されている臨床効果は6か月程度です。定期的なワクチン接種が必要かどうかは、今後に検証される課題です。

質問7
COVID-19にすでにかかったことがあります。ワクチン接種を行うことは可能ですか？また、接種は行ったほうが良いでしょうか？

回答7

かかったことがある方でも再感染する場合があります。また、かかったことがある方にワクチン接種を行うことで、COVID-19の発症を予防する効果が確認されています。このため、すでにかかったことがある方にもワクチン接種をおすすめしています。

質問8
接種部位をマッサージした方が良いでしょうか？それとも皮下注射と同様に抑えるだけで良いでしょうか？

回答8

接種後は軽く圧迫し、揉まないでください。ただし、透析前後や透析中にワクチン接種する場合、または一部の血液を固まりにくくする薬を飲んでおられる方の場合

は、接種後に2分間以上しつかり押さえてください。

2分間以上の圧迫止血が必要な血液を固まりにくくする薬は、商品名でワーファリン、プラザキサ、イグザレルト、エリキユース、リクシアナです。これ以外の血液を固まりにくくする薬などは通常通りに圧迫するだけで問題ありません。また、血液を固まりにくくする薬は休薬せずに接種することが可能です。

質問9

透析患者のワクチン接種はシヤント肢を避けた方が良いでしょうか？また、2回目のワクチン接種は1回目と同じ側に接種して大丈夫でしょうか？

回答9

腫れや痛みなどの副反応が起る可能性があるので、シヤント肢を避けることをおすすめしております。また、1回目と2回目は同じ側に接種して問題ありません。

質問10

ワクチン接種後に痛みや発熱があった場合、自宅での様に対処すればよいでしょうか？また、そのような場合は自身の通う透析施設に連絡をした方がよいですか？

回答10

ワクチンによる発熱などの副反応は接種後2日以内に起こることが多く、その際には解熱鎮痛剤を内服するなどの対症療法を行います。また、発熱などの症状が出た場合には、自身の通う透析施設に連絡をするようにしてください。

また、ワクチンによる発熱以外に、頭痛や倦怠感、筋肉痛や関節痛などは起こりますが、咳や咽頭痛、呼吸困難、味覚障害・嗅覚障害などを伴うことは稀です。ワクチンでは起こりにくい症状がある場合などは、COVID-19に感染した可能性がありますので、担当医師の判断で、抗原検査やPCR検査を行い、隔離透析の対象となる可能性があります。

質問11

ワクチン接種後はマスクをしなくても大丈夫ですか？

回答11

ワクチンはCOVID-19の発症や重症化の予防をするために接種するものですので、ワクチンの接種後でも感染する可能性があります。したがって、接種後もこれまでと同様に、マスクを着用する、人との距離を2メートル以上空ける、手指衛生や環境消毒を行う、室内の換気を行うなどの、基本的な感染対策は継続する必要があります。

新型コロナウイルスワクチン についてのeラーニング動画のご案内

題名「新型コロナウイルス感染症に対するワクチンの効果と副反応」透析患者や医療従事者へのワクチン接種に関するQ&Aを含めて」

1年4月2日から日本透析医会、日本透析医学会、日本腎臓学会のホームページで公開しております。主に医療者を対象とした内容ですが、ご興味のある方はご参照ください。

*動画はYouTube上で公開しており、URLを知っている人だけ視聴できる限定公開としています。動画中の個別部分を簡単にすぐ視聴できるように、YouTubeの概要欄には時間とサブタイトルを記載しておりますのでご利用ください。

視聴URL：全編（約50分）

<https://youtu.be/MMdCrvdi-5c>

前編「ワクチンの効果と副反応」（約18分）

<https://youtu.be/XNN33ZEICq4>

後編「ワクチン接種に関するQ&A」（約31分）

<https://youtu.be/Ks58ddmIHK8>

新型コロナウイルス感染対策合同委員会では、「新型コロナウイルスワクチンについてのeラーニング動画」を作成して、202



「ご寄付御礼」

○扶桑薬品工業（株）

東京第一支店様

「国会請願署名・募金御礼」

【患者会】

《中盤部ブロック》小笠原クリニク友の会、聖橋クリニク腎友会、大田病院腎友会、腎内科クリニク世田谷患者友の会、虎の門・高津会（本院）、大島腎友会、松和患者会（西新宿支部・新宿南口支部）、代々木病院腎友会、秋葉原クリニク腎友会、

《東部ブロック》柳原腎クリニク健腎会、勝和なごみ会、新江東橋クリニク腎友会、森山友の会、清湘会記念病院腎友会、金町中央病院患者会、新小岩クリニク友の会（新小岩・船堀）、西クリニクひまわりの会、深川橋クリニク腎友会、親水クリニク友の会、東葛クリニク小岩患者会、《北部ブロック》中野共立病院腎友会・絆の会、練馬桜台クリニク

クさくら会、東京健生病院サポート会、優人クリニク患者会、桃井診療所腎友会、あかまつ透析クリニク患者会、高松医院腎友会、優人大泉学園クリニク患者会、阿佐谷すずき腎友会、寺田病院腎友会、

《多摩ブロック》昭島腎クリニクひまわり会、あけぼのクリニクいちよう会、織本病院腎友会、羽村相互診療所たんぼの会、長久保病院ハナミズキ会、吉祥寺あさひ腎友会、日野クリニク腎友会、府中けやき会、立花クリニク友の会、永山腎友会、平山腎友会、あけぼの東腎会サルビア、国分寺こやま腎友会、立川ふれあい相互病院希望会、

【個人会員】

寺本明代、城田紀久子、松永時子、阿部拓、山田多喜男、荒井千佳、南波成子、末崎美子、堀口誠、渡辺克己、飯塚繁、下川昌子、反田和男、岸本敦、千葉常信、後藤洋一郎、戸田和男、井上信義、宮澤克人、内田利男、伊藤清、末木秀治、榊永照也、佐藤陽子、高野太郎、市原銀、白坂徹夫、木村初恵、友道国靖、香内史郎、糸賀久夫、中野五月、柳川恵、永田淑子、松

本公宏、小山久子、加藤修一、立川繁、山邊静枝、林恵子、西崎正子、佐藤義範、秋葉悦子、南澤孝志、青木厚子、関芳喜、高橋雍子、佐々木実樹、福島昌昭、井上光子、佐藤幸子、阿久津秀雄、全腎協事務局

第50次国会請願署名活動ご協力ありがとうございました。

「青い鳥はがきご寄付御礼」

桃井診療所腎友会、昭島腎クリニクひまわり会、あけぼの東腎会サルビア、平山腎友会、ご寄付ありがとうございました。

皆さまからご寄付をいただいた、はがきにつきましては、会員の皆さまへのご案内や、切手等に交換をさせていただくことで、東腎協財政の一助として、大切にご利用をさせていただいております。今後ともご協力をお願い申し上げます。

「青い鳥郵便はがき」の

無償配布にご協力ください

「青い鳥郵便はがき」は、日本郵

便（株）が身体障害者及び知的障害者の福祉に対する国民の理解と認識をさらに深めることを目的とし、無償で配布しています。東腎協では、会員の皆様から「青い鳥郵便はがき」のご寄付をいただき、東腎協財政の一助になるようにご協力を願っております。

◎受付期間

2021年4月1日（木）から同年5月31日（月）まで

◎配布期間

2021年4月20日（火）以降

1. お申し込み方法

（1）窓口での申込み方法

窓口で配布の希望を申し込む場合は、最寄りの郵便局（簡易郵便局を除きます。以下同じとします）に身体障害者手帳をご提示の上、「青い鳥郵便葉書配布申込書」に必要事項をご記入の上、ご提出ください。なお、代理人によるご提出も可能です。

お申し込み用紙は、郵便局の窓口に備えています。

（2）郵送でのお申し込み方法

郵送により配布の希望の申し込みをする場合は、適宜の用紙に「青い鳥郵便葉書配布申込書」と同等

の内容を記入して最寄りの郵便局に郵送して下さい。

編集後記

2020年度は新型コロナウイルスに振り回された一年だった。ほとんどの行事が中止となる中、事務局営業日は月水金の3日。私是在宅勤務を基本として週1〜2回出勤することになった。

在宅での事務作業はほとんど支障なくできたが、一日中家の中にいるのは何としてもつらい。それに体に良くない。飲食のお付き合いはほとんど断ったが、ストレス

今後の活動予定

- 5月23日(日) 第166回理事会 (WEB)
- 6月6日(日) 第16回NPO東腎協総会 (WEB)
- 6月26日〜27日(日) 全腎協定時総会
- 6月27日(日) 第167回理事会 (WEB)
- 7月3日〜4日(日) 全腎協全国事務局長会議
- 7月25日(日) 第168回理事会 (WEB)

が溜まるというのはこういう事かとしみじみ思いました。

昨年度の活動を振り返ると、全国行事、東腎協行事、患者会の行事のほとんどが中止を余儀なくされた結果、患者会の解散、会員の減少傾向はさらに拍車がかかったように思えます。来年度中には2000人の大台を切るのほぼ間違いのないでしょう。財務状況もますます厳しくなります。東腎協が

数年前から「将来の患者会の新しい在り方」を探求してきましたが、2021年度はいよいよそれが検証される一年となると思います。

2022年度の50周年記念全腎協全国大会、東腎協50周年記念事業が「新しい患者会活動」を構築していくための弾みにできればと思います。

(板橋)

〈事務局雑感〉

■マスク生活をして1年が過ぎた。思い起せば、アベのマスクの配布の決定と前首相のマスク姿を見て「あんなのいらぬ」という心の叫びが背中を押し、余っていたハンカチを縫うことになった。冬用を6枚と生地を薄くした夏用を10枚縫製した。その他にもハンカチを折り紙のようにしてマスクをつ

くっている(縫ってはいない)。使用時には、厚みのあるリードというキッチンペーパーを6枚切りに入れて間に入れて洗う。洗濯は熱湯に10分以上更に衣類用漂白剤につけ、それから洗剤で一枚一枚手洗いして干す。使用場面によっては、不織布のマスクと使い分けられている。

まだまだ続くマスク生活、柄・タイプと種類は豊富。「今日は、どれにしようかな？」と楽しみながら過ごしていきたい。(三好)

■歳末から春先にかけて、多く発生する火災や盗難から町を守るために実施される夜のパトロール、夜警を高校3年から始め現在4歳となりました。途中10年ほどブラントはありましたが、令和2年12月中旬から3月中旬の期間実施されました。夜警は2名1組とし、蛍光色のゼッケンをつけ、1名は拍子木を打ち、他1名はライトと誘導灯を持ち、町内約5kmの距離を23時から1時間程度かけて一巡します。コロナ禍のため、マスク着用を徹底して当番同士の距離を確保し、街灯の不良箇所の確認や、不審な人物やけ人がいないか、建物から煙や火事がないか、一件

一件住宅を確認しながら指定コースに従い、町内を一巡するのが夜警員の役割です。以前は掛け声とともに拍子木を打ちながら巡回したようですが、最近では「うるさい！」と苦情も言われることもあり、掛け声は無くなりました。これからも微力ですが、夜警の当番を通して、安心安全で暮らせる町づくりに少しでも貢献できるように頑張っていきたいです。(松山)

前号のお詫び

○冬号「30年透析会員のお名前」で以下四名の会員様のお名前が漏れていましたのでお詫び致します。

- 患者会名 永山腎友会
- 会員名 小川真理子
- 導入年月日 1990年3月26日
- 患者会名 吉祥寺あさひ腎友会
- 会員名 下久保利春
- 導入年月日 1990年3月22日
- 会員名 藤野友恵
- 導入年月日 1990年9月28日
- 会員名 井沢康太
- 導入年月日 1990年2月26日

新「透析バンザイ」

あなたの悩みや問題が解決でき、元気を与えるコミックです

新刊
の
おすすめ

サイズA4 221頁・カラー印刷
定価 900円+税
会員価格 **税込み 900円**



- 第1章 『透析導入』** …………… 30頁
僕の保存期から導入までの話です。精神的に一番辛い時期ですが、僕がどのようにして、その辛さから抜け出し元気になれたかを描きました。
- 第2章 『末期腎不全からの4つの選択』** …… 36頁
透析の事を詳しく解説しました。
- 第3章 『透析の歴史』** …………… 18頁
透析歴（2019年当時）47年の透析仲間の昔の大変だった時代の透析の事を描かせてもらいました。
- 第4章 『糖尿病について』** …………… 19頁
透析患者の疾患として一番多い糖尿病の事を描きました。
- 第5章 『大切な患者会』** …………… 30頁
全腎協の開設当初。透析患者が一番苦しい時代の事を描きました。取材しまくって苦勞して描いたので僕の一押しマンガです^^。
- 第6章 『透析って幸せ!?!』** …………… 50頁
子どもの時から透析をしている透析仲間の話を描きました。泣ける話となっているのでハンカチのご用意を^^。
- 第7章 『透析患者の運動について』** …… 5頁
透析患者の運動（歩行）の大切さを描きました。

- 第8章 『透析患者の就活・就職』** …… 11頁
透析患者さんの就活の仕方やハローワークなどの事を描きました。
- 第9章 『旅行透析』** …………… 10頁
旅行透析の事を分かりやすく描きました。
- 最終章 『あなたの未来について…』** …… 11頁
最後に透析患者さんに前向きになれるような内容を描きました。

申込み先 **NPO法人東腎協事務局**

〒170-0005 東京都豊島区南大塚2-40-11 富士大塚ビル2F
☎03-3944-4048 FAX03-5940-9556

氏名		電話		住所 (請求先)	
取扱団体 (患者会)		部数		送付先	冊

☎03-3944-4048

FAX 03-5940-9556

透析と介護 ふたつの安心

介護施設への
 入所が困難だった
 透析患者の方に
 グッド・ニュース



画期的な試みとして注目される介護施設内での人工透析

社会福祉法人むつみ会春陽苑は、介護老人福祉施設に医療施設「にこにこクリニック」を開設しており、介護と医療の両方から高齢者の方に安心をご提供しています。特に介護が必要な高齢の透析患者の方に、入所して介護を受けながら、人工透析室で、透析を受け生涯を過ごしていただくという画期的な取り組みは、全国でも例を見ないもので、現在注目を集めています。

また、24時間スタッフによる医療・介護の管理の下透析を行った結果、通常の透析患者に比べて状態がとても良好で、特養での管理の下で行う透析の効果があることもわかってきました。春陽苑は、介護が必要な透析患者の方にも、出来る限り透析を継続していただき、生きる喜びと輝きを持ち続けていただくことを願っています。

人工透析機を
 常設！



施設概要

- 介護老人福祉施設
 入所定員：124床(ショートステイ含む)
 事業内容：【入所事業】介護老人福祉施設
 短期入所生活介護
 【在宅事業】通所介護・在宅介護支援
 センター・居宅介護支援事業
- 介護老人保健施設 Lilyナーシングルーム
 入所定員：100床(ショートステイ含む)
 事業内容：【入所事業】介護老人保健施設
 短期入所療養介護
 【在宅事業】通所リハビリテーション
 訪問リハビリテーション
 【障害福祉サービス事業】短期入所
- 桜木支所
 事業内容：居宅介護支援事業・地域包括支援センター
 訪問介護
- 春陽苑にこにこクリニック
 診療科目：内科・脳神経外科・腎臓内科・人工透析内科・皮膚科・精神科

入所料金

入所される方の生活状況により利用料が異なります。

参考事例：介護老人福祉施設春陽苑へ入所 要介護3(1割負担)の場合 (単位：円)

	第1段階	第2段階	第3段階	第4段階
多床室	45,630	59,430	67,230	104,580

※保険単位数を基に少数を含む計算を行う為、実際の金額と誤差が生じる場合があります。
 ※上記の金額には、食費、日用品費、居住費、及び、体制加算等が含まれています。

アクセス



- JR大宮駅西口から西武バス「ららぽーと富士見行」または「所沢駅東口行」で「治水橋堤防」下車、徒歩3分
- JR埼京線指扇駅よりタクシーにて10分
- 東武東上線上福岡駅よりタクシーにて13分
- お車の場合
 新大宮バイパス→三橋(3)の交差点を左折→県道56号線に入る→治水橋を越え一ツ目の信号を左折し荒川沿いの建物

相談
 ダイヤル

【見学随時募集中】

TEL:048-625-0707

〒331-0068 埼玉県さいたま市西区飯田新田91-1 FAX:048-625-0755

ホームページのお問い合わせフォームもご利用ください。

<http://www.mutsumikai.net>

透析 春陽苑 で 検索!